



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月11日

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 大庭 寿一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役 (氏名) 長倉 統己

TEL 03-3239-3185

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,798	23.1	29		26		46	
2020年3月期第2四半期	8,835	15.7	122		125		100	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 45百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 98百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	2.25	
2020年3月期第2四半期	4.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	6,859	5,553	78.7	261.17
2020年3月期	6,950	5,598	78.3	263.42

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,399百万円 2020年3月期 5,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	9.5	180	221.4	165	139.1	120	23.1	5.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	24,087,009 株	2020年3月期	24,087,009 株
2021年3月期2Q	3,415,831 株	2020年3月期	3,415,391 株
2021年3月期2Q	20,671,438 株	2020年3月期2Q	20,463,760 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日)におけるわが国の経済は、2020年1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により悪化しており、政府政策等を通じ回復基調にあるものの、感染症の拡大・長期化による経済下振れリスク及び雇用状況の悪化などによる個人消費マインドの減少等依然として不透明な状況にあります。

当社グループが属する自動車業界におきましては、中古車登録台数は、271万台(軽自動車含む、乗用のみ、貨物・バス等除く)となり、前年同期比で4.9%の減少となりました。また、新車販売台数は166万台となり前年同期比で22.9%の減少(出典:一般社団法人日本自動車販売協会連合会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会)となりました。

このような環境の中で当社グループは、前期より掲げている『顧客ファースト』の営業方針のもと、「買取直販」の拡大による良質車両の仕入強化を行い、量より質を重視した営業施策に取り組んできました。また、前期より推進していた保証・メンテナンスの強化・カーエアコンの洗浄サービス等の強化により収益の拡大を行ってまいりました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府などによる緊急事態宣言の発出や外出自粛要請により、減少した来店客数は、全国で緊急事態宣言が解除された5月下旬以降、急速に回復しており、更に付帯収益の確保により1台当たりの小売粗利単価・売上単価は共に期初予想を上回る結果となりました。さらにオークション相場の急騰が続き、カーチス倶楽部業者への業販取引台数も期初予想を上回る結果となっております。

販売費及び一般管理費につきましても、店舗営業時間短縮による水道光熱費等の減少及び業務効率化の推進による経費削減を行った結果、上期業績は期初見込みを上回り順調に推移しております。

海外事業においては、国内中古車輸出企業と業務提携し、販路を拡大するとともに、2020年1月7日に設立しました中国における合弁会社である青島新馳汽車有限公司につきましても、中国山東省青島に保税特区など物流を構築してきました。当期に入り、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けて事業のスタートがずれ込んでおりましたが、日本初となる中国から世界に向けた厳選かつ大量の良質な中古車ネット販売を開始するなど、中国での中央アジア、EU方面への物流・輸出などの事業、及び中国国内での中古車市場における業績拡大に向けた事業活動を行なうための体制整備を着々と進めております。下期には営業活動を本格的に開始する見込みであり、中国、韓国の物流を青島保税特区に向けて進めてまいります。

以上の結果、上期業績は11月4日公表の『業績予想の上方修正に関するお知らせ』の通り期初予想から売上高は202百万円減少(期初予想7,000百万円)したものの、営業利益は136百万円増加(期初予想△165百万円)、経常利益は144百万円増加(期初予想△170百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は80百万円増加(期初予想△125百万円)と大幅に上回り、売上高は6,798百万円(前年同期比23.1%減)、売上総利益は1,587百万円(前年同期比14.4%減)、営業損失は29百万円(前年同期は営業利益122百万円)、経常損失は26百万円(前年同期は経常利益125百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は46百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益100百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は6,859百万円となり、前連結会計年度末と比べ、90百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少251百万円、商品の増加105百万円などによるものであります。

負債合計は1,306百万円となり、前連結会計年度末と比べ、44百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、長期借入金の減少50百万円、未払消費税等の減少43百万円、買掛金の増加84百万円などによるものであります。

純資産は、5,553百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円減少いたしました。その主な要因は、利益剰余金の減少46百万円などによるものであります。この結果、自己資本比率は78.7%(前連結会計年度末は78.3%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、2,589百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失は28百万円であり、仕入債務の増加84百万円等の増加要因とたな卸資産の増加119百万円、売上債権の増加58百万円などの減少要因により、178百万円の支出となりました(前年同期は992百万円の収入)。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出8百万円、無形固定資産の取得による支出3百万円などの減少要因により、12百万円の支出となりました(前年同期は19百万円の支出)。(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出50百万円、短期借入金の返済による支出10百万円等の減少要因により、61百万円の支出となりました(前年同期は82百万円の収入)。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う政府などによる緊急事態宣言の発出や外出自粛要請により、減少した来店顧客数は、全国で緊急事態宣言が解除された5月下旬以降、急速に回復いたしました。

当第2四半期連結累計期間においては、前期より『顧客ファースト』の営業政策の下で、当社の強みである買取直販による良質車両の仕入を強化致しました。更にオークション相場の急騰も続き、売上総利益を押し上げる結果となりました。また、費用対効果を重視した経費削減施策等に取り組み、その結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を大幅に上回る見込みとなり、2020年5月13日に公表した第2四半期連結累計期間の業績予想を修正致しました。

下期においては、新型コロナウイルス感染症の業績への影響は軽微であると想定し、小売台数については前年同期比で増加するものと見込んでおりますが、海外の感染症の動向や消費者動向についても不透明な状況もあり、通期の業績予想については変更いたしません。詳細は、2020年11月4日に公表いたしました「業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,441,292	3,189,431
売掛金	323,156	381,827
商品	1,257,200	1,362,796
貯蔵品	674	744
その他	153,574	148,969
貸倒引当金	△766	△766
流動資産合計	5,175,132	5,083,002
固定資産		
有形固定資産	859,436	835,987
無形固定資産	400,946	426,224
投資その他の資産		
投資有価証券	53,516	53,881
差入敷金保証金	454,835	454,704
破産更生債権等	1,619	1,559
その他	16,129	16,056
貸倒引当金	△11,594	△11,534
投資その他の資産合計	514,506	514,667
固定資産合計	1,774,890	1,776,880
資産合計	6,950,023	6,859,882

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	207,201	291,543
短期借入金	20,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払金	219,947	221,975
前受金	296,553	288,589
未払法人税等	59,929	19,149
資産除去債務	—	3,948
その他	183,051	161,519
流動負債合計	1,086,683	1,096,725
固定負債		
長期借入金	75,000	25,000
預り保証金	10,317	10,317
繰延税金負債	9,005	8,291
資産除去債務	160,361	157,040
その他	9,831	9,497
固定負債合計	264,514	210,146
負債合計	1,351,197	1,306,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,816,034	2,816,034
資本剰余金	846,636	846,636
利益剰余金	2,871,921	2,825,424
自己株式	△1,089,341	△1,089,465
株主資本合計	5,445,251	5,398,629
為替換算調整勘定	—	459
新株予約権	2,710	2,710
非支配株主持分	150,862	151,210
純資産合計	5,598,825	5,553,010
負債純資産合計	6,950,023	6,859,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	8,835,256	6,798,652
売上原価	6,980,513	5,211,418
売上総利益	1,854,742	1,587,234
販売費及び一般管理費	1,732,172	1,617,006
営業利益又は営業損失(△)	122,570	△29,772
営業外収益		
受取利息	2,222	1,047
受取配当金	1,493	1,458
受取保証料	1,160	956
金利スワップ評価益	460	333
雑収入	5,597	9,735
営業外収益合計	10,935	13,531
営業外費用		
支払利息	1,016	605
支払保証料	3,666	3,600
修理費	566	—
為替差損	1,442	15
持分法による投資損失	—	94
雑損失	860	6,050
営業外費用合計	7,552	10,366
経常利益又は経常損失(△)	125,953	△26,607
特別利益		
固定資産売却益	320	—
特別利益合計	320	—
特別損失		
災害による損失	6,431	—
違約金損失	—	1,687
特別損失合計	6,431	1,687
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	119,841	△28,294
法人税、住民税及び事業税	25,854	18,569
法人税等調整額	△4,530	△713
法人税等合計	21,323	17,855
四半期純利益又は四半期純損失(△)	98,517	△46,150
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,016	347
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	100,534	△46,497

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	98,517	△46,150
為替換算調整勘定	—	459
四半期包括利益	98,517	△45,690
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,534	△46,037
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,016	347

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	119,841	△28,294
減価償却費	45,432	44,043
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△70	△60
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,037	—
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△4,686	—
受取利息及び受取配当金	△3,716	△2,505
支払利息	1,016	605
売上債権の増減額(△は増加)	42,310	△58,670
たな卸資産の増減額(△は増加)	947,156	△119,728
破産更生債権等の増減額(△は増加)	80	60
未収入金の増減額(△は増加)	△58,085	14,913
前渡金の増減額(△は増加)	—	2,266
仕入債務の増減額(△は減少)	△33,531	84,341
未払金の増減額(△は減少)	△52,351	△16,002
未払費用の増減額(△は減少)	10,395	20,221
前受金の増減額(△は減少)	△46,826	△7,963
預り金の増減額(△は減少)	12,411	1,999
未払消費税等の増減額(△は減少)	86,355	△43,967
その他	△37,634	△12,864
小計	1,030,136	△121,605
利息及び配当金の受取額	4,388	3,023
利息の支払額	△1,016	△605
法人税等の還付額	529	139
法人税等の支払額	△41,049	△59,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	992,988	△178,837
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,797	△8,410
有形固定資産の売却による収入	345	—
無形固定資産の取得による支出	△13,630	△3,860
敷金及び保証金の差入による支出	—	△162
敷金及び保証金の回収による収入	—	403
資産除去債務の履行による支出	△3,690	—
その他の支出	—	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,771	△12,020
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△10,000
リース債務の返済による支出	△720	△710
長期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
自己株式の処分による収入	199,999	—
自己株式の取得による支出	△93	△124
配当金の支払額	△66,733	△170
財務活動によるキャッシュ・フロー	82,452	△61,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,370	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,057,039	△251,861
現金及び現金同等物の期首残高	2,146,032	2,841,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,203,072	2,589,431

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

当社グループは、自動車関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。